

例会報告

第2658回例会報告議事録

日時 令和3年12月21日（火曜日）

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」

ゲスト：奉仕プロジェクト統括委員長

ガバナー補佐エレクト

柏南RC 猫田岳治様

ビジター：なし S.A.A.: 米田会員

会長挨拶

依田会長



本日はゲストとして2021-2022年度2790地区 奉仕プロジェクト統括委員長 猫田岳治様にお越しいただいています。ありがとうございます。

本日は2021年の最終例会となります。半年間支えていただき本当にありがとうございます。世の中もいろいろありすぎて、すごく思い出に残る年だったと思います。

先日16日に2790地区11グループの会長幹事会に出席して来ました。延期していたガバナー公式訪問も先週の柏西クラブさんを最後に11グループは全て無事終わったとのことでした。

IMの日程は2月24日(木)12:30点鐘でクレストホテルで行われるそうです。地区会員基盤向上セミナーという題目で行います。ぜひご参加ください。

合同例会が4月14日(木)と日程が決まっています。内容はまだ決まっていますが、親睦ゴルフがゴミ拾いという企画も出ています。スケジュールの方を入れておいてください。

大阪のビル放火事件で25名の方が亡くなりました。本当に痛ましい信じ難い事件だと思います。

神田沙也加さんが残念ながら亡くなりました。アナと雪の女王が好きで妻とも姪っ子とも何度も見ました。非常に才能もあって大好きでした。先週はやりきれない気持ちでした。お悔やみ申し上げたいと思います。

不景気やコロナの閉塞感でおかしくなっているなと思います。

3年前に母をガンで亡くしました。74歳でした。短くても内容の濃い人生であればそれはそれでいいかなと思いましたが、あえなく半年で亡くなりました。

仕事が保険を扱っていますので、いろいろ悩みを相談されたりします。

5年前の一つ下のコココーラの後輩が訪ねて来ました。若くしてガンになったということでした。保険は入っていたのでお金は安心して大丈夫だよと話したのですが、その時点でステージ4でした。僕ができることはそんなになくて、保険の給付をすることと励ますくらいでした。

勉強会で習ったことのあるカール・サイモントン博士という人が提唱した考え方を伝えた事がありました。ガンが自分で作ったものであれば、必ず自分で直せるという考え方で治療をしたら、生存率が2倍になったそうです。彼にカール・サイモントン博士の本を渡しました。

彼は半年の寿命と最初は言われましたが、免疫治療等もやって2年間生きて最後に脳に転移して亡くなりました。

人間の死というのは本当にはかないものですが、明石家さんまさんの「笑顔のまんま」という歌の中の「人生、生きてるだけで丸儲け」という言葉がすごく好きです。

一日一日大切に生きて、仲良く、一日でも多く生きて楽しい人生にしていけたらと思います。

ご挨拶

奉仕プロジェクト統括委員長 ガバナー補佐エレクト 柏南RC 猫田岳治様



我孫子市湖北在住の猫田でございます。年齢はどうねんとして50歳です。とうねん取ってなので10歳足してください。60になりました。

我孫子に住んでながら何で我孫子クラブに入っていないのか。最初に誘われたのが南クラブだったからということでご容赦いただきたいと思っております。

今期、奉仕プロジェクト統括委員長という大役をお受けして半年過ぎました。ご存知のように地区のグループ編成の件で人事がごちゃごちゃしたから来たのではないかと考えています。大変な役を受けてしまったなあと考えております。

ロータリーは親睦が先か、奉仕が先か。これは議論が分かれるところだと思います。両方大切です。いろいろな考えがあつていいと思います。

何をしたらいいのか考えた時にある単語が思い浮かびました。その単語は「ザ・エージェント」という映画のワンシーンに出て来た単語です。主役はトム・クルーズです。スポーツ マネージメント会社の話です。彼が独立して、クライアントがどんどんいなくなって最後に残ったアメリカンフットボールの黒人選手が言った「クワン」という言葉です。辞書には載っていません。仕事が完璧に行われるのは当然だが、その仕事に愛と尊敬が一緒にある状態を彼は「クワン」と言いました。

奉仕プロジェクト統括委員長を受けた時、ロータリアンが何を指すべきなのかを思いました。親睦だけでは「クワン」は得られない。親睦だけをやっていたら世間の人からはロータリーは飲み会やってゴルフやってる旦那衆の集まりなんでしょと見られます。愛と尊敬を集めるか否かは、奉仕をどうするかにかかっていると思います。

国や社会に対して見返りを求めずに自分を捧げる事が奉仕です。我々はロータリアンである前に、社会人であり、家庭人であり、企業人である、と挨拶の時に私はよく話します。すべてが大切で、その後にロータリアンというのが来ます。

RLIのセッションの時に、あるディスカッションリーダーが「あなたは死ぬ時にロータリアンでいいですか」と聞いてくださいました。私はこの質問を聞いた時にジーンと来てしまいました。仕事とは別に世の中と接する自分を残したい時にロータリーは最高の組織だと思います。

ロータリーとどう接するかはご自身次第です。

私も60になって、いろいろ考える事が増えました。というよりも自分が最後にどうありたいか。「明日死ぬつもりで生きろ。一生生きるつもりで学べ」これはガンジーが言った言葉です。ロータリアンに言うなら「一生生きるつもりで奉仕しろ」これでよろしいのではないかと思います。

急ごしらえの話でしたが、どうぞ皆様よろしく願いいたします。ありがとうございました。

依田会長より、上村文明会員と米田会員へロータリー財団より感謝状授与



上村文明会員へベネファクターと
ポールハリスフェローの感謝状の授与



米田会員へベネファクターの感謝状の授与

親睦委員会報告

上村英生委員長



来年1月11日(火)の新年会への出席のご連絡ありがとうございます。
現在、会員26名、家族会員9名、ゲストとして呂さんとフォンさん2名の出席で37名の参加になります。非常に華やかな新年会になるかと思います。
募集に関しては柳田幹事に絶大なご協力をいただきました。
今度の親睦に関しては倉持会員に絶大なご協力をいただきながら楽しい会にしていきたいと思っております。よろしく願いいたします。

出席委員会報告

藤本会員(代理)



24名(出席免除者含む)出席(全員で32名) 出席率75.00%
業務による欠席: 荒井会員、石原会員、三枝会員、関根会員、日暮会員、
福武会員、前田会員、湯下会員
ZOOMによる出席: 古谷野会員、塩毛会員

プログラム委員会報告

服部委員長



来月1月の卓話は18日は寺井会員、25日は外部卓話で鉄道歴史研究家の曾田英夫さんという方をお願いしています。著書もたくさんある方で、ご専門は時刻表です。

地区委員会報告

藤本委員長



2点ご報告がございます。

次年度の役員理事構成をお配りしています。理事会のお名前はあいうえお順に書き換えます。

12月16日に地区の次年度の地区補助金審査事前会議をZOOMにて行いました。本日お見えいただいております猫田統括を含め、今年度の財団統括委員会ならびに奉仕プロジェクト統括委員会、それと次年度の奉仕統括委員長と次年度の財団統括委員長を対象に行いました。

項目は次の3点がありました。

1. 顔合わせ、2. 審査の系統図による役割分担の確認、3. 財団ハンドブックの確認をして意見交換をしました。

来月29日の補助金管理セミナーに参加して参ります。

3月31日は地区補助金の申請の締め切りになります。

幹事報告

柳田幹事

・本日は特にございません。

卓話「研修委員会について」

村越会員



今年度、研修委員会委員長を勤めさせていただいております村越でございます。研修委員会の事業計画で「地区RLI研修への積極的参加を促す」と掲げさせていただきました。

今年度のRLIの日程が確定し募集が始まりましたので、このタイミングで皆さんに是非RLIを知っていただき、参加していただきたいと思ってお時間を頂戴しました。

私が初めてRLIという言葉に耳にしたのは、上村文明会員がガバナー補佐を務められた2019-20年度でした。私は補佐幹事ということで同行させていただきましたが、その11グループの情報研修会ですとかIMでテーブルディスカッションを行う形式が多かったです。その際、DL(ディスカッション リーダー)という肩書きを持った方が多くいらして、その方が中心になってテーブルディスカッションを進めると円滑に話が進みました。そのDLという資格を持った方が多くいらしたのですが、我孫子クラブにはひとりもいませんでした。それで上村文明ガバナー補佐と、我孫子にもいなきやまずいだろうということで、上村文明ガバナー補佐と私と藤本会員の3名で我孫子クラブで初めてRLIに参加しました。

コロナで中止や延期になったり、またはオンラインでやったりしました。パート1~3まで終了してDLの資格を取られたのは我孫子クラブでは上村文明会員と服部会員の2名です。

まずRLIとは世界中の多くの地区が取り入れているロータリーの意識向上のためのディスカッション参加型の研鑽プログラムです。

ロータリーの組織としての基礎知識を広め、理解を深め、意識を高めるこの対話手法はクラブ内や会社、地域社会等のいろいろな会合で活用できると言われています。

その歴史は意外と浅く、1992年にアメリカのニュージャージー州で始まりました。日本では2008年6月から取り入れられ、現在は21の地区で、世界では410の地区で取り入れられている手法です。

ここ2790地区では2010-11の織田ガバナーの時に実験的に始められ、2013-14年の宇佐美ガバナーの時に正式な委員会としてスタートしました。

初代委員長を務められたのは柏西クラブの中村パストガバナーでした。2790地区にはのべ133名のディスカッション リーダーが存在しています。

内容としては、リーダーシップ、奉仕、会員組織の強化となっていて、3回に分けて行われます。1日6時限。1時限は50分です。10分の休憩があります。最初にスケジュールを見た瞬間に来たことを後悔したのですが、実際に参加してみると50分というのが短く感じられ、あっという間に終わりました。次の会場に行って違うテーマでディスカッションをし、1日があっという間に終わりました。楽しい充実した研修だなと思いました。

パート1はロータリアンとしての自分を見つめ、パート2は自分たちのクラブについて考え、パート3は私のロータリーの旅ということで将来的なことを考えます。

基本的には各セッションごとに6~8名くらいでテーマに沿ったディスカッションを行います。参加者のロータリー歴やグループを考慮して、組み合わせが作られています。

朝、皆さんと一緒に行ったのですが、会場の中では一回も会わず、帰りにまた集合するという感じでした。

名刺交換から始まりますので、地区内のいろいろなグループの方と知り合えますし、いろんな考え方があること、3年に1回会長が回ってくるような人数が一桁のクラブがあったり、他のクラブの事を知る事ができて本当に楽しかったです。

ディスカッション リーダーが上手にリードしてくださるので話しやすいです。討論ではないので、相手の話に反論することは禁止されています。

完全に修了されているのは上村文明会員だけです。服部会員も卒業コースはまだですが、地区的にはディスカッション リーダーの資格をお持ちです。私、村越はパート2が抜けておりますので、次回受けたいと思っています。

来年2月5日(土)にパート1が開催されます。ぜひ参加していただきたいなと思っております。

実際にディスカッション リーダーをお取りになったお二人方に体験談を語っていただきたいと思っています。

5枚目に今年の募集要項が載っています。年度や地区を超えて受講することもできます。参加費4,000円は会の方で負担します。ぜひ皆さんご参加いただきたいと思います。



上村文明会員より

私は去年DLを経験させていただきました。最初に村越会員等と一緒にいき、私だけすーっと通過して昨年、服部会員が来られた時にもDLをやらさせていただきました。

DLをやる前にDL同士で打ち合わせをして意見交換をするのですが、それが大変勉強になります。

我孫子クラブは随分若返りましたねと猫田会員もおっしゃってくださったのですが、私もそう思います。若い会員の皆さんが積極的にDLを目指してRLIの行事に参加してくださればと思いますので、よろしく願いいたします。



服部会員より

なぜ私がRLIを受講しようと思ったかということをお話しします。

4年前に会長をやらせていただいた時に、その年度の活動計画書に載せた定款が古いものでした。定款はRIの規定審議委員会でいろいろと変わるのですが、それに伴い3年に1度定款が変わるのを知らなくて、会のどなたからも指摘もなく、そのまま載せていました。その時の大内ガバナー補佐が古い定款が載っていると指摘してくださいました。大変恥ずかしいことです。クラブの文書管理がどうなっているのか問われているように思いました。

そういうこともあり、例会に出ると親睦は深まりますが、知識はさほど深まらないと痛感し、RLIに参加しようと思いました。

RLIに出てよかったなと思うのは、よそのクラブのいろいろな方の意見が聞けるということです。ぜひ皆さんもRLIに参加していただいて、ロータリーはどういうものなのかを積極的に理解していただくような、そういうスタンスでやっていただけたらよろしいんじゃないかなと思います。

2月5日(土)にパート1ですが、私はいつも2月の第1土曜日は千葉県スキー連盟主催のステップアップ講習というものがあり泊まりがけで長野のスキー場に行きます。家内も一緒に行くのですが、家内は雪道を運転できません。私が行かないと家内も行けなくなるので、結局スキーに行っています。

パート1の日程の都合がつかなければ、パート2から受けることも可能です。私はパート2、パート3を受けて、コロナで日程が変わりパート1をリアルで受ける事ができました。

先ほど村越会員がおっしゃったように、あっという間に1日終わります。ぜひ皆さんにも味わっていただきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

2021年最後の例会を閉会いたします。

2022年新年、皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
柏南RC 猫田岳治様	本日はありがとうございました。	1,000円
依田会長	奉仕プロジェクト統括委員長 猫田岳治様 我孫子クラブにご来会いただき ありがとうございます。	1,000円
柳田幹事	猫田様 ありがとうございます。	1,000円
小野会員	村越会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
梶会員	卓話ありがとうございます。	1,000円
上村英生会員	新年例会への出席連絡ありがとうございます。	1,000円
木村会員	今年も一年様々な事がありましたが無事に一年終われそうです。有難うございました。皆様、良いお年をお迎えください。	1,000円
小池会員	村越会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
佐藤会員	今年もお世話になりました。皆様 良いお年を!!	1,000円
寺井会員	猫田様、村越さん ありがとうございます。	1,000円
服部会員	皆さん1年お世話になりました。	1,000円
藤本会員	猫田さん ようこそ我孫子クラブへ!! 村越さん卓話ありがとうございます。	1,000円
村越会員	RLIに参加しましょう。	1,000円
	当日計	13,000円
	今期累計	266,689円

今週の表紙「大光寺」千葉県我孫子市緑2丁目3番1号

旧水戸街道が大きくカーブする角にある真言宗豊山派の寺院です。志賀直哉の「和解」にも登場する大光寺の創建は室町時代に遡ります。水戸街道・我孫子宿の中心にあった為、江戸時代には宿場の発展と共に栄えました。嘉永4年（1851年）に高野山から夢告大師像を迎え、厄除け大師としての信仰が盛んになりました。新四国相馬八十八箇所霊場の四十二番札所です。境内にひかり幼稚園があります。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。